

**記入例**

防災街区整備地区計画の区域内における行為の届出書

令和〇年 〇月 〇日

（提出先）  
足立区長

届出者 住所 足立区中央本町一丁目17-1  
氏名 〇〇 〇〇

密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第33条第1項の規定に基づき、

土地の区画形質の変更  
**建築物等の新築**、改築、増築又は移転  
建築物等の用途の変更  
建築物等の形態又は意匠の変更  
木竹の伐採

について、下記により届け出ます。

工事着手予定日の**30日前**までに提出してください

地名地番を記入

足立区 〇〇一丁目〇〇番〇〇  
令和〇年 〇月 〇日  
令和〇年 〇月 〇日

特定地区防災施設（防災生活道路）に面する敷地の場合のみ記入

- 1 行為の場所
- 2 行為の着手予定日
- 3 行為の完了予定日
- 4 設計又は施行方法

(1) 土地の区画形質の変更		区域の面積		m <sup>2</sup>
建築物等の新築、改築、増築又は移転の概要	(2) (イ) 行為の種別 <b>建築物</b> ・工作物) <b>新築</b> ・改築・増築・移転)			
	(ロ)	届出部分	届出以外の部分	合計
	(i) 敷地面積			124.46 m <sup>2</sup>
	(ii) 建築面積	56.05 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	56.05 m <sup>2</sup>
	(iii) 延べ面積	132.30 m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	132.30 m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )
	(iv) 建築物の特定地区防災施設に面する部分の長さ	9.00 m		
	(v) 敷地の特定地区防災施設に接する部分の長さ	12.00 m		
	(vi) 高さ 地盤面から	(vii) 緑化施設の面積	m <sup>2</sup>	
	特定地区防災施設から	(viii) 構造	木造（準耐火建築物）	
	9.60 m	(ix) 用途	一戸建ての住宅	
9.80 m	(x) 垣又はさくの構造	生垣（ブロックH=400）		
(3) 建築物等の用途の変更	(イ) 変更部分の延べ面積	(ロ) 変更前の用途	(ハ) 変更後の用途	
	m <sup>2</sup>			
(4) 建築物等の形態又は意匠の変更	変更の内容			

平均GLからの高さを記入

特定地区防災施設（防災生活道路）からの高さを記入  
※道路の凹凸を考慮した最小値

耐火建築物・準耐火建築物の別を記入

配置図等で位置や高さが確認できるようにしてください  
(設置しない場合は「設置なし」と記入)

備考

- 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 建築物等の用途の変更について変更部分が二以上あるときは、各部分ごとに記載すること。
- 3 防災街区整備地区計画において定められている内容に照らして、必要な事項について記載すること。
- 4 密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第32条の4に規定する内容を定めた防災街区整備地区計画の区域内における建築物の建築又は用途の変更については、次によること。
  - (1) 当該建築物の建築については、(2)(ロ)(iii)「延べ面積」の欄の( )の中に当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。用途の変更があわせて行われるときは、用途変更後の住宅の用途に供する部分の延べ面積を記載すること。
  - (2) 当該建築物の用途の変更については、(2)(ロ)(i)「敷地面積の合計」の欄及び(2)(ロ)(iii)「延べ面積の合計」の欄(同欄中の( ))は用途変更後の当該建築物の住宅の用途に供する部分の延べ面積の合計)についても記載すること。
- 5 同一の土地の区域について二以上の種類の行為を行おうとするときは、一の届出書によることができる。
- 6 緑化施設の面積は、都市緑地法施行規則第9条に定める方法により算定すること。

〈連絡先〉

住 所	〇〇区〇〇丁目〇〇-〇〇		
氏 名	株式会社 〇〇設計	担当 〇〇	電 話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※添付図書一覧表

①	行為の種別	図 面	縮 尺	備 考
①	②～⑥に共通	案内図	適 宜	方位、道路及び目標となる地物等を表示
②	土地の区画 形質の変更	区域図	1/1000 以上	当該行為を行う土地の区域、当該区域内及びその周辺の公共施設の状況を表示
		設計図	1/100 以上	切土、盛土の範囲等を表示
③	建築物等の新 築、改築、増 築若しくは移 転又は用途の 変更	配置図	1/100 以上	敷地面積が判断できるもの、敷地内における建築物等の位置及び門、かき等の位置を表示
		平面図	1/50 以上	各階のもの（建築物である場合に限り）
		立面図	1/50 以上	二面以上 屋根及び外壁の色彩等を表示
		断面図	1/50 以上	二面以上
		面積表	1/50 以上	敷地面積、建築面積、延べ面積それぞれの計算を記載
④	建築物等の形 態又は意匠の 変更	配置図	1/100 以上	③に同じ
		立面図	1/50 以上	③に同じ
⑤	木竹の伐採	区域図	1/1000 以上	当該行為を行う土地の区域を表示
		施行図	1/100 以上	当該行為の施行方法を表示
⑥	その他必要と認める書類：土地区画整理事業地区内においては、仮換地指定通知(写)または仮換地証明(写)等、その他、必要に応じて公図、土地や建物の登記簿謄本、測量図など			

【注意事項】

- 1 壁面後退距離（有効幅員）、屋根・外壁の色、垣又はさくの構造等、必要事項は適宜図面に記入すること。
- 2 この届出書には、上記の図書及びその他参考となる事項を記載した図書を添付すること。
- 3 行為に着手する日の30日前までに正・副各一部ずつ提出すること。
- 4 建築確認申請等の他の手続きを要する行為についてはそれらの手続に先立って届出を行うこと。

委任状

令和〇年 〇月 〇日

(提出先)  
足立区長

申請者 住所 足立区中央本町一丁目17-1

委任状には押印が必要です。

氏名 〇〇 〇〇

印

敷地の所在地

足立区 〇〇一丁目〇〇番〇〇

私は、下記の者を代理人と定め「密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律第33条第1項の規定に基づく届出」の手続きを委任する。

記

根拠条文に注意してください。  
変更届出の場合は「第2項」になります。

【代理人】

住所 〇〇区〇〇丁目〇〇-〇〇

氏名 〇〇 〇〇




事業所名 株式会社 〇〇設計

連絡先 TEL 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 担当者 〇〇

届出の概要

地区名を記入

受付日	令和 年 月 日	受付番号
-----	----------	------

地区名	 地区防災街区整備地区計画				
届出内容	<input type="checkbox"/> 土地の区画形質の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 建築物の建築又は工作物の建設 <input type="checkbox"/> 建築物等の用途変更 <input type="checkbox"/> 建築物等の形態又は意匠の変更 <input type="checkbox"/> 木竹の伐採				
申請者	住所	足立区中央本町一丁目17-1			
	氏名	〇〇 〇〇			
代理者	住所	〇〇区〇〇丁目〇〇-〇〇			
	事業所名	(株)〇〇設計	氏名	〇〇 〇〇	
地名地番	足立区 〇〇 一丁目 〇〇 番〇〇				
住居表示番号	足立区 〇〇 一丁目 〇〇 番〇〇号				
用途地域	<input type="checkbox"/> 第__種住居 <input type="checkbox"/> 近隣商業 <input type="checkbox"/> 商業 <input checked="" type="checkbox"/> 準工業(〇特別工業) <input type="checkbox"/> 工業				
	指定建蔽率	80 %		指定容積率	300 %
高度地区	<input checked="" type="checkbox"/> 第3種高度地区 <input type="checkbox"/> 最低限度高度地区 <input type="checkbox"/> 指定なし				
防火・準防火地域等	<input type="checkbox"/> 防火地域 <input checked="" type="checkbox"/> 準防火地域 <input checked="" type="checkbox"/> 新防火区域				
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> その他( )				
建物用途	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> その他( )				
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> その他( )				
	<input type="checkbox"/> 耐火建築物 <input checked="" type="checkbox"/> 準耐火建築物 <input type="checkbox"/> その他( )				
建築面積	申請	56.05 m <sup>2</sup>	既設	0 m <sup>2</sup>	合計 56.05 m <sup>2</sup>
延べ床面積	申請	132.30 m <sup>2</sup>	既設	0 m <sup>2</sup>	合計 132.30 m <sup>2</sup>
階数	地上	3 階	地下	0 階	
最高高さ	9.60 m ※地盤面(平均GL)から				
道路種別	<input checked="" type="checkbox"/> 4 2 条 1 項 <u>1</u> 号 <input checked="" type="checkbox"/> 4 2 条 2 項 <input type="checkbox"/> その他( )				
地区防災施設 地区施設	有・無	 防災生活 道路 <u>3</u> 号 幅員 6.0 m 拡幅・新設・既設			
		 区画 道路 <u>7</u> 号 幅員 4.0 m 拡幅・新設・既設			
隅切り整備	有・無	<input type="checkbox"/> 整備済み <input checked="" type="checkbox"/> 未整備			
整備計画区域	<input type="checkbox"/> 防災街区整備地区整備計画区域 <input checked="" type="checkbox"/> 特定建築物地区整備計画区域				
その他の申請手続き	<input type="checkbox"/> 不燃化(解体・建替) <input type="checkbox"/> 不燃化促進事業 <input type="checkbox"/> 防災生活道路沿道不燃化 <input type="checkbox"/> 5 3 条許可 <input type="checkbox"/> 細街路 <input type="checkbox"/> 開発事業調整条例 <input type="checkbox"/> 接道部緑化 <input type="checkbox"/> 緑化手続き <input type="checkbox"/> 誘導容積認定 <input type="checkbox"/> 中高層手続き <input type="checkbox"/> その他( )				

接道する地区防災施設・地区施設の名称を記入

防災街区整備地区計画チェックリスト

設計内容が制限項目に適合しているか確認

自己チェック欄

建築物等に関する事項		設計内容		自己チェック欄
制限項目	適用			
建築物の構造に関する防火上必要な制限	有・無	<input type="checkbox"/> 耐火建築物等 (延べ面積 500 m <sup>2</sup> 超) <input checked="" type="checkbox"/> 準耐火建築物等		適・否
間口率の最低限度 ※配置図に各寸法を記入	有・無	(特定地区防災施設道路に面する建築物の水平投影長さ(外壁面から) ※高さ5m以上の部分のみ算出) = $\frac{(9.00) \text{ m}}{(12.00) \text{ m}} = \frac{(7.5)}{10} \geq \frac{7}{10}$		適・否
高さの最低限度 ※道路の凹凸を考慮した最小値を記入	有・無	高さ(防災生活道路から)	間口率 7/10 は 5m とする。上有効な構造とする。	適・否
高さの最高限度	有・無	敷地面積	高さ	適・否
		<input type="checkbox"/> 400 m <sup>2</sup> 未満 <input type="checkbox"/> 400 m <sup>2</sup> 以上 <input type="checkbox"/> 800 m <sup>2</sup> 以上	特定地区防災施設(防災生活道路)からの高さを記入 ※道路の凹凸を考慮した最小値 m ≤ 25.0m (階数8以下)	
用途の制限	有・無	用途	地区の環境にふさわしくない風俗関連施設、ホテル又は旅館は建築出来ません。	適・否
容積率の最高限度	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 用途別容積型 ( 106.3 % ≤ 240% ) (西新井、関原) (指定容積200%のうち住宅用途 : 106.3 % ≥ 100%) (住宅以外の用途 : _____ % ≤ 100%)		適・否
		<input type="checkbox"/> 誘導容積型 ( _____ % ≤ 300% ) <input type="checkbox"/> まちなみ誘導型 ( _____ )		
容積率の最低限度	有・無	容積率	106.3 % ≥ 80%	適・否
敷地面積の最低限度 ※適用除外の場合、公図謄本等(写し)を添付	有・無	敷地面積	敷地分割	適・否
		<input type="checkbox"/> 最低限度 66 m <sup>2</sup> <input checked="" type="checkbox"/> 最低限度 83 m <sup>2</sup> <input type="checkbox"/> 適用除外	124.46 m <sup>2</sup> 有・無	
壁面の位置の制限 ※配置図に壁面後退線を明記(壁面とのクリアランスも明記)	有・無	<input type="checkbox"/> (計画道路中心から壁面の位置) ≥ 3.0 m (関原、仲町、千住西) <input type="checkbox"/> (計画道路中心から壁面の位置) ≥ 3.25m (足立、西新井) <input checked="" type="checkbox"/> (計画道路中心から壁面の位置) ≥ 3.5 m (足立、西新井) <input type="checkbox"/> (計画道路中心から壁面の位置) ≥ 3.5 m (仲町) ※立体壁面 <input type="checkbox"/> (計画道路境界から壁面の位置) ≥ 0.5 m (西新井) <input type="checkbox"/> (現況道路境界から壁面の位置) ≥ 0.5 m (西新井)		適・否
工作物の設置の制限 ※配置図に位置と設置しない旨を記入	有・無	セットバック部分の塀、さく、広告物、看板等の工作物設置の禁止。		適・否
形態又は意匠の制限 ※立面図に各々の色彩を記入	有・無	屋根	グレー 色	適・否
		外壁	アイボリー 色	
垣又はさくの構造の制限 ※配置図に詳細を記入	有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 生け垣 <input type="checkbox"/> フェンス <input checked="" type="checkbox"/> 高さ 0.6m以下のブロック塀等 <input type="checkbox"/> 垣、さくの設置無し		適・否

配置図に寸法を明記

特定地区防災施設(防災生活道路)からの高さを記入 ※道路の凹凸を考慮した最小値

既存の敷地をそのまま使用しますが、最低限度の数値に満たない場合、地区計画が策定される前から在る土地であることを公図や謄本等で証明できる場合に☑を明記

立面図にも明記

配置図に具体的な内容を明記